

千葉県の30年後の将来像

～自然災害・コロナ禍を踏まえた追加提言～

に基づく勉強会の開催および、
今後の例会運営方法について

2020年10月
千葉県経済同友会 企画委員会

目次

設置勉強会・各担当委員会

(参考) 千葉県経済同友会 委員会の現況

(参考) マスコミによる報道内容

想定スケジュール

例会・各勉強会開催イメージ (9～12月)

設置勉強会・各担当委員会

	設置勉強会	担当委員会※	検討時期
①	災害時の情報提供・共有のあり方、 単位となる地域のあり方、 官民連携のあり方等	企画委員会、 企業経営委員会、 まちづくり分科会	できるだけ早期に結論を得て公表
②	東京都一極集中是正の検討 ～日本版シリコンバレー	企画委員会、 産業振興委員会、 地域基盤整備分科会 (千葉県、(幕張については千葉市)にも参加依頼)	まずは県全体の現状把握とともに、 幕張については別途これまでの経緯 や課題等の理解を深め、具体的な方 向性についてはその後検討していく。
	オリ・パラ成功「再定義」への検討	企画委員会	①9月末：大会簡素化の中間報告時 ②12月末：コロナ対応の追加施策検 討時 ③2021年3月頃：大会準備終了時

※ 成田国際空港活性化分科会は担当委員会に含まれていないが、希望者はどの勉強会にも参加可能とする。

(参考) 千葉県経済同友会 委員会の現況

(2020年8月21日現在)

企画委員会 (13名)

企業経営委員会 (42名)

産業振興委員会 (30名)

千葉の新しい県土をつくる委員会

- 成田国際空港活性化分科会 (24名)
- 地域基盤整備分科会 (28名)
- まちづくり分科会 (27名)

(参考) マスコミによる報道内容

	一極集中是正	オリ・パラ	医療・ 新型コロナ対応	災害復旧態勢	地域の ポテンシャル	観光・産業振興	今後の同友会 活動・態勢
日経	○					○	
産経			○				
日刊工業					○		
千葉日報	○	○		○			○
読売	○		○				
毎日		○	○				
チバテレ	○	○		○			○

勉強会開始に向けた想定スケジュール

9月上旬

企画委員会
(書面開催)

10月上旬

役員向け
方針説明

10月中

勉強会キックオフ
(オンライン)

例会・各勉強会開催イメージ（9～12月）

	9月	10月	11月	12月
例会 (リアル開催)	9/4 (金) 吉崎達彦氏 「コロナ・ショック下の 米国大統領選挙」	10/23 (金) 松井孝典氏 「鉄器文明はどのよ うに始まったのか」	未定	未定
勉強会① 災害時 情報共有等		民間事業者による「去年の台風被害の経験と対応」「災害リスク情報提供サービス」等に関する講演を予定 ※全て時期未定、オンライン開催		
勉強会② 日本版 シリコンバレー		「千葉県のイノベーションについて」「幕張新都心のこれまで」等に関する講演を予定 ※全て時期未定、オンライン開催		
勉強会 オリ・パラ		「簡素化したオリ・パラについて」 ※時期未定、オンライン開催		

※ ZOOMオンラインミーティングを使用した30分程度の講演および質疑応答を予定

勉強会コンテンツ

		講演テーマ等	講師	
①	災害対応			災害対応から日本版シリコンバレーへの展開
		早期復旧	東京電力パワーグリッド(株)	ビッグデータ。地域分散型電源の将来→地域のあり方、環境
			NTT東日本	5Gを活用した新ビジネス
		情報提供	(株)ウェザーニューズ	気象情報に関連した新しいビジネスの可能性
		自治体向けアンケート（上記検討を踏まえ、自治体の状況を調査する）		
②	日本版シリコンバレー			
		経緯	千葉県	
		経験と展望	(株)千葉銀行 下野顧問	
追加	オリパラ成功の「再定義」			「再定義」から日本版シリコンバレーへの展開
				感染症対策
				ICTの活用